

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証 明 書
日 行 明
發 行 証

H31 年 3 月 1 日

様式SR-GG-01-B

証明書 発行No.	2-107
--------------	-------

標章No.	1085 995
-------	----------

メーカー名		CAT		管理番号		FA-021		使用者住所氏名又は名称		中城村字久場1991番地				
型式		M923D		走行距離		4842 km		氏名又は名称		町田機工株式会社				
製造・車体番号		2GB01130		アワメーター		2400 h		機械管理者氏名		町田宗才				
性能		3100 m/h		車検有効期間		H32年3月4日		検査業者登録番号		第17号				
検査実施場所		町田機工(株) 南平P(営)						検査業者又は事業者住所・名称責任者名		沖縄市登川3458番地		責任者		
検査年月日		H31年3月1日		検査者氏名		西本一		マチダテクノ(株) 又吉悟		マチダテクノ(株)		又吉悟		
区分	No.	検査箇所		検査内容				検査方法		検査結果		補修内容		
エンジン	1	本体	★	a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動				目視、操作、聴診	✓				
			★	b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合				目視、操作、聴診	✓				
					アイドリング回転(700 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2600 min ⁻¹)				回転計	✓				
			★	c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ				目視、操作、聴診	✓				
			★	d エアクリナー	ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量				目視、触診		✓	C		
			★	e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み				トルクレンチ	✓				
			★	f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シックネスゲージ	✓				
			★	g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	圧縮圧力計	✓	
			★	h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	ノズルテスター	✓	
			★	i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×	1	2	3	4	5	6	目視、ノズルテスター	✓	
			★	j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ				目視、聴診	✓				
			★	k エンジンマウント	ブラケットのき裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、レンチ等	✓				
	2	潤滑装置	★		油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷				目視	✓				
3	燃料装置	★		燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・詰まり				目視	✓					
4	冷却装置	★		水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターファン機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付				目視、スケール、温度計		✓	L			
5	電気装置	★		充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電流電圧計	✓					
6	エアコンプレッサー			異音、異常振動、エアー漏れ、油漏れ、タンク凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	✓					
7														
動力伝達装置	8	主クラッチ		異音、クラッチ切れ、滑り、作動				目視、操作、聴診	✓					
	9	クラッチペダル		ペダル作動・遊び、床板とのすき間				目視、操作、スケール	✓					
	10	クラッチケース		油量、汚れ、油漏れ				目視	✓					
	11	マスターシリンダー、パワーシリンダー		油漏れ、油量、汚れ				目視	✓					
	12	トルクコンバーター		異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診		—	—			
	13	トランスミッション		作動レバールの抜け、異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ				目視、操作、聴診、触診	✓					
	14	ファイナルドライブ		異音、油量、汚れ、油漏れ				目視、操作(走行)、聴診	✓					
	15	ダンデム装置		異音、油量、汚れ、油漏れ				目視、操作(走行)、聴診	✓					
	16													
走行装置	17	フロントアクスル		き裂、損傷、変形、センターピン・リーニングピン結合部の損傷、がた				目視、探傷器	✓					
	18	ホイール(タイヤ)		空気圧、き裂、損傷、偏摩耗、溝深さ、異物、取付、リム等のき裂、損傷・変形、ベアリング部のがた・異音・異常発熱				目視、聴診、触診、タイヤゲージ、スケール	✓					
操縦装置	20	ハンドル		作動(振れ、取られ)遊び、緩み、がた				目視、操作、スケール	✓					
	21	ギヤボックス		油量、汚れ、油漏れ、取付				目視	✓					
	22	ロッド、アーム類		ロッド等のき裂、損傷、曲がり、ダストブーツのき裂・損傷、連結部がた、摩耗・連結部取付、リーニング機構がた、摩耗				目視、探傷器	✓					
	23	ナックル		連結部がた、すき間、き裂				目視	✓					
	24	かじ取り車輪		ステアリング角度、ストッパーボルト取付、接触				目視	✓					
	25	パワーステアリング装置		油量、油漏れ、ホース等の損傷、ひび割れ、老化、配管等取付、干渉				目視	✓					
	26	アーティキュレート機構		センターピンがた、き裂、損傷、変形				目視	✓					
	27	油圧シリンダー		作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷				目視、操作	ステアリング リーニング アーティキュ	✓ ✓ ✓				

3年間保存

FA-021

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
制 動 装 置	29	走行ブレーキ	ペダルの遊び、床板とのすき間、効き(制動距離 m)、エア混入	目視、操作、スケール	✓	
	30	駐車ブレーキ	レバーの引きしろ、引き具合、効き、ラチェット部損傷・摩耗	目視、操作	✓	
	31	ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、クランプ取付、連結部緩み、かた、割りピン欠損	目視	✓	
	32	ホース、パイプ	油漏れ、エア漏れ、損傷、ひび割れ、老化、クランプ等の取付、干渉	目視、操作、石けん水	✓	
	33	オイルブレーキ	①シリンダー作動、②油漏れ、油量、汚れ	目視、操作	✓	
	34	エアブレーキ	ブレーキチャンバーロードの作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、スケール、石けん水	✓	
	35	ブレーキ倍力装置	弁の作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、石けん水	✓	
	36	ブレーキドラム、 ブレーキシュー	ライニングすき間、①ライニングはく離・②損傷・③摩耗、 ④アンカーピンさび付き、⑤スプリングへたり、⑥ドラム内面き裂、 ⑦損傷、⑧摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
	37	バックプレート	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	38	ブレーキディスク、プレート	*ディスクの厚さ、*ライニングはく離、*損傷、*摩耗	目視、操作、スケール	—	—
作 動 装 置	39	駐車ブレーキドラム、 ライニング	ライニングすき間、ドラム取付、①ライニングはく離、②損傷、 ③摩耗、ドラムき裂、④損傷、⑤摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
	40	駐車ブレーキディスク、 パッド、プレート	パッド厚さ、*ディスク・キャリパーき裂、*損傷、*摩耗、 [キャリパー式]	目視、操作、スケール、 探傷器	—	—
			*ディスク厚さ、ライニングはく離、損傷、摩耗、チャンバー作動、 エア漏れ [チャンバー式]	目視、操作、スケール、 石けん水	—	—
	42	サークル	ガイドシュとのすき間、ギヤのき裂、損傷、摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
油 圧 装 置	43	ブレード回転ギヤケース	油量、汚れ、油漏れ	目視	✓	
	44	ブレードレールガイド	レールとガイドのすき間	目視、スケール	✓	
	45	ブレード、スガリファイヤ	異音、かた、損傷、変形、エッジ、ツースの摩耗	目視、聴診、スケール	✓	
	47	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	48	フィルター	①汚れ、②目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	49	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓	
	50	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、①負荷時吐出量、*吐出圧	目視、聴診、触診、ゲージ	✓	
	51	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、ゲージ	✓	
	52	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓	
	53	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
操 作	54	圧力制御弁	作動、油漏れ		✓	
	55	流量制御弁	作動、油漏れ		✓	
	56	逆止め弁	作動、油漏れ		✓	
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	57	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	59	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓	
	60					
	61	車体、車枠	き裂、変形、取付	目視	✓	
	62	キャブ	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、 ガラスのかた、破損	目視、操作	✓	
	63	座席(調整機構、シート、背もたれ)	調整、ロック作動、取付、損傷	目視、操作	✓	
	64	シートベルト	損耗、バックル・滑り止め損傷、取付	目視	✓	
	65	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	66	レバーロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	67	表示板	損傷、取付	目視	✓	
総 合	68	燈火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	69	計器類	作動	目視	✓	
	70	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	71	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
排 装 置	73	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
★ ★	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

別紙 様式SR-ZC-01に補修措置及び事業者への要請等を記載

次回特定自主検査実施年月

2020年

3月

備
考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける(車検を受けて登録番号を取得した)機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが記録等により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。
6. ★及び★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★印は同指針にのみ基づく検査項目である。

記
号交
換修
理調
整締
付清
掃給
油
水該
当
な
し

X

△

A

T

C

L

—

事業者への要請等及び補修措置

証 明 書 日 行 明 行 証 發	H31 年 3 月 1 日
---	---------------

定期自主 標章No.	
---------------	--

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証 明 書
発行No. 2-107

特自檢 標章No.	1085995-
--------------	----------

事業者への要請等

使用前は保守点検を行ってください

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]